

の負担金におきまして児童福祉費の負担分が二百七十万円、それから予防接種のワクチン負担分が二十万円の交付をします。又、プールにおきましては二百七十万円の収収とぼくありします。それから銀座通りの舗装工事につきまして九十万円の補助金が交付されることにはなっております。それから防火水槽の補助金も従来都の補助金がつくありましたが、今回から一カ所十五万円の補助金がつく、三カ所の四十万円の交付が見込まれております。

財産収入の二十万円は償還の売却代金その他の金でござい

ます。築地金におきましては決算の結果四十万七千五百六十六円の残が余っておりますので、従来四十万七千五百六十六円とありましての差額の二百十九万七千五百六十六円を計上していただいております。

雑入の二十九万四千円につきましては予防接種費徴収

金の増額分でございします。

つぎのは償還で二百一十万円ですが、これはプールの補助金で二百一十万円を予定してありましたが、大いに増額されることにほりまして二つの百万円とほしたためでございします。従いましてその差額として三十万七千五百六十六円、それから消防車の購入につきましては当初予算で百万円を計上してございしましたが、許可がとれずらたのが二百万円にございします。従いまして差額の百万円を計上してあわせて二百一十万円を計上されたものでございします。

つぎに支出につき説明申し上げておきます。

歳入費におきましては二十万三千円の増額でございします。これは新市制の問題あるいは水道問題等大変な歳入後制が活発でございしまして、それらの費用に不足を生じましたので二十万三千円の補正をしたところでございします。

それより商工費の五十万円の追加でございますが、
これは商工会に好する補助金五十万円が計上して
ございます。

つぎが土木費でございますが千六百四十九万円の
追加でございます。道路を修繕してあげますと道路改
修に要する費用二十五万円で、それから移転補償に
要するもの二百二十四万円、その他が道路修繕改良維持
費でございます。火災事業費におきましては火災
人夫に好する額を千五万円の他でございます。都市計
画費の百二十七万円につきましては若きほどは長から
説明がありましてよろしく譲り取改修に關するものが
百万円その他のでございます。

つぎの消防費の四百四十万四千円の追加でございます
が、これは火事防犯の常備消防費におきまして
二十九万五千円、これは消防署開設に要する費用
でございます。消防団に好するものが九百五十三万

九千円、これは消防団の要望につきましては概ねある
いは詰所等の改修に要するものでござります。それ
から夜間常備消防に要する費用九十六万七千円は
は十月一日から消防団が実施いたします経費でござ
ります。

つぎは教育費でございますが、教育総務費で四
千円、これは小学校費におきましては四百四十万三千円の
増加でございます。これは火事防犯の常備消防費の
アールを取り壊して改修するに要する費用三百四十万
円、それから体育館の備品その他が百九万五千円は二
れは中学校費でございます。その他給食費である
いは四万の国士屋等の改修に要するものでござります。
中学校費におきましては百二十万三千円は千二百
、これは主として経費に好する経費でございます。

社会教育費における十五万円の増収のうち、十

万日は先きほど二箇向が二つに示したシンナー並みの
好する好費を二つに示す。

つぎに予備費におきまして千五百一十円計上し
て二つに示す。先きほどの部組のとおりや三の学校
体育館の建設費の断絶として三に保留して二つに
示す。

つぎに債務負担行為の経路につき示す。はや

三の学校の区内体育館建設費として千五百一十
を限度として債務負担行為を行なうという二つに
示す。その経路として示す。下は示す。
備費を千五百一十、それから国庫補助金を六百
一十を予定してあり示す。

つぎは地方債の補正を二つに示す。二はは
見込みの増額にとりあう二つの補正を二つに示す。
以上簡明な二つに示す。補正予算の経路部
を明らかにした。た。た。す。す。

。議長(田村匡雄君)

。三番(中村国太郎君)

二は予り質疑を行ない示す

理事者が道路整備を重点政策

として取りあげることは既に喜ばしいことであらう

すか道路計画が正しく行なわれよう。将来を見通

その科学的な調査のもとに二はがほかにたつと

いす。三十三頁の道路新設改良費のうた

ぬ。道路改良工事として千二百一十を計上してありま

す。つぎの点について担当課長から二部組願ひたい

と述べています。

オ一番目に二の改良費は併記道路とは道の舗装

を含むものか、オ二番目といたして示す。これは

起点から二から終点まで二つに分けるのか。かりやす

部組願ひたいと思ひます。

オ三番目といたして示す。は路線の改良は引算の拡張

あるいは掘削道路のほけろを之とか新設を含むもので

あるものか

田村

ヤ田番目といふに子とくは、この工事は全部請負工事
でやうめるのか、子には片好、すなわち補助工事をやら
いふのか、その点説明願ひたいと思ひます。

エ本課長兼都市計画課長（森田 雄一） 下たい子の申
す請負人の二箇所に好む二説明申しあげます。

最初の今回の改良費の千二百万円の工事に於ては
防犯道路関係のいつていものほ、含みめておりませ
ん。後の問題は一請にならぬと思ひますので、二三承
りたいと思ひます。

それでは千二百万円の工事につき子とくは、所
せぬとあげます。は道五百十号線までついでに子とく
二はフジノスローパーから栄通リまでの間の舗装工
事とていふ子とく。それからは道五百六十号線二は
オ一中学校の正門前についでに子とく踏切りから中道の柳
道までと思ひたんですが、甚だ排水を行ない子とくた青
梅線は二につく子とくは九日市街道の改修が二つに子とく

10/10

く、千二に前の方とくも排水管を入らざるをうりたい
とていふ話しが二つに子とく、その後の工期事もあて子とく
その間は後目に子とくし子とく、一は踏切りから中道の甚
排水のところが三百米にほり子とくけいど、二はの舗
装工事をするあて二つに子とく。つぎには道五百六十
号線まで二つに子とくが、二はにつく子とくはグラウンドとい
はの間の甚やに至る道路まで二つに子とく、一は高橋の踏切り
までの舗装工事とていふ子とく。それからは道三百二十
号線まで、二の場所は存貯不請負人の子とくから田人ほ
にありる道路の舗装工事とていふ子とく。つぎには

道七百五十号線まで二はにつく子とくは後刻課長あて
くると思ひ子とくが、本けの塩田築局の裏の道路まで二
つに子とく、田村半十郎さんからの塩田道まで二つに子
とく。一はは道番号とていふは七百五十号せりまあり子
とく。

それからは道五百二十号線、二ははやはり本けの

かほめ家のそのの道路の舗装工事でごうい子す。一応
二が今申しあげましたは道が単独で行い子す舗装工事
でごうい子す。ほか舗装工事等におきまうは先きほど
お長ほうんに工事主直から申しあげました銀座通り、
は道百八号線とほろあり子すか、補助道四号線と
ごうい子す。二がセ△全部やりたいんが、都の財政の
関係工本けのけ田乾物屋から譲りに伺い子す。二が百二
米でござい子す。大体安いの白屋のふ位にほると
思ひ子す。二がセ現在の道路の上にオイルカバーと由
し子す。約九センチの厚さの舗装をせうかぶせるとソウ
方法とそあるわけでごうい子す。ほか二の間にあき
子とほは旧警署の骨のふでござい子すか、そ二にり形
があるわけでごうい子すか、二が民有地にくいふん
いるわけでごうい子す。二がセ正規にもどし子す。工事
をするとソウ二にほるわけでごうい子す。一応今子
す。申しあげましたのが補助道を含めろの舗装工事でご

さい子下。 せめかりは道のいすろ号線、 二かほ補助
 道三号線と二ごい子下が山王橋附近の民有地のせめ立
 るに子下との排水が全無なまほいという関係が二ご
 い子下。 せめかり三多一給水が二の間を通ることにほ
 るあり子下の二間の方との取議も必要とほくらめけ
 る二ごい子下か、一回も張り起すという二とは附近に
 民の迷惑にもほり子下の二一三多摩給水をやふに
 うえに利いカ一応排水管を古に通らあきたいとい
 関係で、 一応排水管の埋設を本年度に三多摩給
 水と二階にやらあきたいという関係、 せめかり ぼおおに
 も請願がほりした関係で砂利線、 いめゆる 玉リ工水に
 架けられら木造の架設の橋と二ごい子下か、 二か
 も一応建設委員会が視察されたおりに危険である
 のをほんとか鉄骨化して歩行者の安全をはかすおら
 たいという二もあり子下の二、 二二におき子下歩行者
 が安全に通らるというふうに考へ子下を予算を計上さ

せていたため、ためけのことがあります。
以上が大体三にあらわされております。二百四十のほ
ろけでござります。でござります。決然工事につく
には三には入るおりました。それから一は家屋移
転等の補償料の関係でござります。三に二百四十
四の町工にござります。おりました。二は関係がござります。
のこの説明をさせていただきます。二の半につくましの
まは、道路の四十四号線から七十六号線にかけて、こ
ろです。が、は、の、駐在所の、から、わ、り、工、事、が、ら、る
あるわけ、で、ござります。が、由、蔵、野、地、区、に、入、り、ま、し、る
は、道、十、号、に、至、る、間、二、は、が、販、売、三、十、四、年、度、予、算、を
三、十、五、年、に、上、取、買、収、一、部、耕、作、物、の、補、償、が、ほ、こ、め、て、あ、る
ゆ、え、で、ござります。その間に、お、き、ま、し、る、行、政、区、域、も、販、売、
市、と、し、る、関、係、も、あ、る、ゆ、え、で、ござります。地主に、お、き、ま、し、
る、も、二、は、を、早、く、当、初、計、画、と、あ、り、ま、し、る、ま、う、い、た、り、と、し、る
要望も、こ、じ、う、あ、る、の、で、二、の、点、に、つ、き、ま、し、る、も、販、売、市

の方の了解を得ました。が、まだ一部移転工事等の分
か、入、る、こ、じ、う、あ、る、の、で、二、は、から、交、渉、い、た、し、ま、し、る、と、
め、せ、正、規、な、道、路、に、し、た、い、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、
お、の、関、係、で、は、道、自、三、十、号、線、で、こ、じ、う、あ、る、の、で、
駅、の、関、係、で、は、三、十、号、線、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、
と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、
移、転、事、も、あ、る、ん、で、は、い、か、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、
ま、し、た、だ、い、た、ゆ、え、で、こ、じ、う、あ、る、の、で、
ま、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、
ま、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、
一、は、地、元、と、交、渉、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、
ま、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、し、る、と、

以上述べましたのか、中村議員さんに好する答弁と
したします。

白 田 田 永吉君 二点ほど伺いました。まず
自動車取得税の交付金、二百二十万、そのつ

この交通安全、近頃特別に注意を致すか、二の交通の
の改善と云ふのは当手度に行するものか、と
云ふのはこの制度はご承知のとおり本年の途中から
改定したもののほんどですが二はいつからいつまでの
んか、その点に於て当手度のものか、と云ふか、二に
当手度とはつきりいふは問題ないんか、わ
しはつきり決まらぬものか、と云ふか、その根拠は人
かといふこととお伺いしたと思ひます。

企画調査室主査（上野重勝君） たいすの二箇図にお
答へいたします。

ふいす、当手度の東京都の予想される金額を一定
の規則があり、その規則に基き計算するものか、
ものか、いす。ほぼ確定の数字で計算する。

田香（美 末吉君） 四方と云うものか、

企画調査室主査（上野重勝君） 云うが。

議長（田村匡雄君） 外にありませんか。

（議長はしつと仰るあり）

議長（田村匡雄君） 二に於て質疑を終結いたします。

おぼかりいたします。議長は、七号は、
建設、厚生、各委員会には、託し、詳細は、議長と願
う、二にいたし、と思ひますか、二に、議長ありませ
んか。

（議長はしつと仰るあり）

議長（田村匡雄君） 二に、議長はしつと仰るあり、
は、お、委員会の、報告は、本会、期、中、に、お

願ひ、いたします。

議長（田村匡雄君） 日程、七、議長は、六、十一、号、昭和、四、十三
年度、福生、水、道、事業、会、計、補、正、予算、二、号、を、議
題、に、供、します。事務局、で、こ、議長、の、朗、読、を、お

こ、させていただきます。

（青山、議長、係、長、朗、読、一、覧、表）

議長（田村匡雄君） 理事、者、が、提、案、理、由、の、説明、を、お、め、す。

す。

(付長 石川常太郎君登壇)

付長(石川常太郎君) 御許に下したまふと、議案が十
い号昭和四年三年度福生排水道事業会社補正予算
が号案を二部に分けてお示す。

最初に収益的収支関係のごとくお示す。水道料金
の改定とその実施時期を一月繰り越して示す。
さらに新設分租金等の改定にも、増減補正
のごとくお示す。一方支出面におきましては、人事費、
支給率の改正等の人件費の増額、さらに施設の充
分にともなう、営業経費の増額、あるいは自費等の
相互調整等による増減補正のごとくお示す。
福生排水道局施行の三多摩管給水配管工事、および
今年より着手する二区にともなう、
けの水道管移設の費用を貸託工事として、概算四
百万円を見込み、営業外収支として補正計上する

二区にわたして示した。

以上のとおり収益的収支の補正のごとくお示す。
この二区は今後の運営に努力により示す。は、
当初計画通りの収益が予想されるものでござい
ます。

また資本的収支関係では、収入面では、当初予算
とありまして、支出面では、当初の計画にお
りの工事施行のごとくお示す。主として、工事材料と
請負工事との変更にとまわり増減のごとくお示す。
そのほか、調整による増減のごとくお示す。

以上、誠に簡単でございますが、細かいことにつき
ましては、担当課長より説明いたさすので、よろしく
宜しうご審議を賜り、そして、議決したたき、示す。お
願ひ申しあげ、お示す。

水道課長(生子) 利君 補正予算について、ご説明
お示す。

にたいし、長から大綱説明があり、おしとあり、
二つにすぎず、細部は、二つに説明し、おしとあり、
予算書の、一頁をお聞取り、たゞと、いと思ひます。
収益的収入及び支出とあり、水道村金の非
三百七十五万円の、概算は、先きほど申し、あり、おしとあり、
四月、日、施行のもの、か、一月、おし、い、五月、より、新村金
と、い、い、二、い、い、今、より、平均、二、の、値、上、に、
で、三百、万、より、水、道、村、金、の、相、殺、に、より、一、に、お、し、
り、す、と、同、時、に、真、夏、が、あ、り、お、し、り、お、し、り、さ、が、良、く、
か、た、と、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
を、お、し、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
ス、タ、ン、ト、に、お、し、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
か、う、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
保、り、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
有、組、合、か、ら、の、三、百、万、円、二、い、い、四、十、一、年、度、より、の、関
係、の、一、部、で、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、

収益に、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
い、二、い、い、三、多、摩、給、水、の、加、算、平、か、り、中、取、り、の、
間、の、受、託、工、事、の、費、用、を、前、上、に、い、い、い、い、い、い、い、
二、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
設、する、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
費、用、が、約、四、百、万、円、は、従、う、中、取、り、に、い、い、い、い、い、
二、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
る、と、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
する、と、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
都、の、方、か、ら、の、収、入、を、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
大、き、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
仲、費、の、方、は、人、事、異、動、と、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
は、死、亡、あ、る、い、い、退、出、と、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
補、く、ん、す、る、と、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、い、
の、利、息、の、回、題、で、す、か、二、い、い、約、七、万、五、千、円、は、か、り、概、算、と、